

TOWN TOPICS

▶ まちの話題

めでたく満100歳 服部サトさん

この世に生を受けて一世紀、2月16日に服部サトさん(下川崎)がめでたく満100歳を迎えられました。二本松市から賀寿、同じく福島県から賀寿と木杯が贈られました。服部さんの長寿の秘訣は「好き嫌いなく何でも食べること」だそうです。服部さんの益々のご長寿をお祈りします。



◀ 服部サトさん

耕作放棄地にブドウを植え始めて5年

ふくしま農家の夢ワイン「一慶」と「一仁」

年々増え続ける耕作放棄地。過疎化や少子化、また若者の農業者離れによる後継者不足の問題に対し、ブドウを育てワインを造り、問題解消に取り組む「ふくしま農家の夢ワイン」。ブドウを植え始めて5年目を迎え、ようやく夢ワインの本格販売ができるまで成長しました。ボトルの名前は「一慶」と「一仁」。ブドウの生産者の思いが込められています。

木の成長とともに1年ごとに味わいに深みが増してきた夢ワインは、1月21日から市内の道の駅などで販売されています。



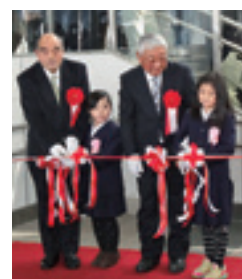
▲喜びの完成報告をする社長の齋藤さん

▼木幡山の麓で生まれた夢ワイン

安達駅東西自由通路開通式
地域発展のシンボルに

安達駅東西自由通路の開通式が1月23日に行われました。開通式と同じ1月23日生まれの子市内小学生らによるテープカットが行われた後、地元の和雅美太鼓による演奏が行われ、新駅舎に響き渡りました。

その後あだち保育園の園児や大勢の市民らによる渡り初めが行われ、新しい駅の門出を皆で祝いました。



▲テープカットをする1月23日生まれの小学生

◀ 渡り初めに参加したあだち保育園の園児たち



▲さくら展の魅力を説明する大山さんとその話に耳を傾ける参加者

—お城山から見るか美術館から観るか—
二本松さくら展を女子力で盛り上げよう

今年4月9日から5月8日まで、大山忠作美術館で開催される「二本松さくら展」。2月6日に、二本松の桜、芸術を愛する大女子会が開催され、約120人が参加しました。

二本松さくら展実行委員長を務める二本松市観光大使の大山采子さんから、特別企画展の出展作品等の魅力について解説があり、参加者は日本画の巨匠らが描いた作品の素晴らしさに心奪われた様子でした。さくら展を成功させるための意見交換も行われ、「お茶会を開催し、地元の和菓子を活用しては」「他の展覧会と連携し集客をしてはどうか」など女性ならではのアイデアが出されました。

大火・敗戦の二重苦からの復興

「小浜町大火」を後世に伝える



▲小浜町大火鎮火後の写真

毎年1月15日は小浜地区の住民にとって火事の恐ろしさを肝に命じる特別な日。「小浜町大火」とそれを後世に伝える地域の活動を紹介します。

戦時中に起こった

小浜町大火

今から71年前。まだ戦時中だった昭和20年1月15日未明、旧小浜町(現二本松市小浜)で市街地を中心に143戸が焼失する火事、いわゆる「小浜町大火」が発生しました。罹災者は712人、他に東京から疎開していた児童など200人でした。

当時は大戦の戦局が日増しに深刻となっており、米軍の

爆撃機が上空を飛行するため、度々空襲警報が発令されていたことから火事のサイレンを空襲警報と錯覚し、初期消火に手間取りました。混乱の中、折からの北西の強風にあおられ、当時ほとんどの家屋がそうであった茅葺き屋根に飛び火し、焼失範囲(下図)が広がりました。4時間半にわたって燃え続けたこの大火による被害総額は、現在の価格で約20億円といわれています。



※赤の網掛け部分が焼失範囲
※(点線)の道路は大火後に新設された道路

混乱の中からの復興

長期の戦争による疲弊のどん底で起った大火からの復興は困難を極めました。町は被災後、速やかに特別予算を組み復興に当たりましたが、生活物資はすべて配給制という、物資統制の厳重な時期だったため、当時の町長松本亀吉氏はその手配に奔走しました。

そして苦勞の末、昭和21年7月27日に火災復興土木工事竣工式が行われました。案内状には「御迷惑乍ら一重及小盃御持参煩はし度(ご迷惑と

は存じますが酒の肴と盃を持ちよりご参集ください」として祝宴が開かれ、至難の復興事業が一段落したといえます。



▲当時の焼失地域で火の用心を呼びかける団員

受け継がれる教訓と

先人への敬意

1月15日の夜、いてつく寒さの中、岩代小浜の歴史と文化を護る会の会員と市消防団岩代地区隊第一分団第一部(小浜)の団員総勢50人が、拍子木を打ちながら歩き、「火の用心」を呼びかけました。大火、敗戦の二重苦に耐え、復興を遂げた先人に敬意を表し、この「小浜町大火」を後世に語り継いでいきたいと語っていました。

不要になった農機具やピアノ買取ります。

古くても動かなくても買取可能。東南アジアに行きます。

ディーゼル式(耕運機・トラクター・コンバイン・エンジン)は高額買取
その他 草刈り機・チェーンソー・ピアノ(YAMAHA・KAWAI)

ガソリン仕様農機具は状態によっては買取出来ない物もあります。
それでもスクラップとしての再活用できる価値は残されています。ご相談下さい。

「もったいない」「資源を大切に」
「不要な方から必要な方へ」
橋渡しをして20年

営業時間 10:00~18:00
定休日 毎週木曜日
二本松市冠木15-1

お売りしています。生活応援キャンペーン開催中

中古品ならではの、少予算でもお得なお買い物

冷蔵庫・洗濯機・レンジ・TV等家電品・食器棚・タンス・食器類など家庭用品
スチール机・ロッカー・書庫等事務家具・他に道具類や楽しい物がいっぱい。

遺品整理・生前整理・引越し整理も承っております。

買取り品・引取り品・有償搬出品に分けてお見積りいたします。

リサイクル可能品が少なく廃棄物が多くなる時は、ご希望により
一般廃棄物運搬業者様をご斡旋できます。 予定が立ったらまずお電話を

リサイクル Van Van二本松店 ☎0243-23-5922

「誰かのために自分の力を活かしたい
世界に笑顔を広げたい」

二本松から世界へ

1月6日、市内にある国際協力機構（JICA）二本松訓練所にて、平成27年度第4次隊の入所式が行われました。全国から集まった83人の協力隊候補者の中に、入所者の代表宣誓を読み上げる市内金色出身の菅野千里さんの姿がありました。



開発途上国と日本の絆を深めることを目的とするJICA Aボランティア事業。同期の候補生達と一緒に、語学研修などに真剣に取り組む菅野さん。入所してから約1ヵ月。協力隊に入隊したきつかけなどを伺いました。

中学生の時に見た

映像が忘れられない

訓練後の3月にフィリピンへ派遣される予定の菅野さん。協力隊に申し込みをしたきっかけは、中学1年生の時に見たフィリピンの映像が忘れられなかったからだといいます。それは、小さな子どもたちが「ごみの山」の中で生活し、そこにあるごみを売って生計を立てているものでした。大学を卒業し就職してからも、その時の映像が頭から離れることは無かったといいます。



▲「英語の勉強に苦労しています」と話す菅野さん

自分の無力さを感じ

落ち込んだ時もありました

大学生の時に思い切ったフィリピンへ行った菅野さん。露頭で生活する子どもたちや身寄りがなく孤児院で生活する子どもたちと実際に触れ合うことで、自分も何かしなければと思い、帰国後に服を子どもたちに送るなどの支援を

しましたが、「物を送るだけで本当に支援になっていくのか。自分にはこんなことしかできないのか」と落ち込んだこともあったそうです。「私なんかにできる事はない」と思いながら社会人生活を送っていたそうですが、やはりより身近な存在で何か支援をしたいと思い、協力隊へ応募したそうです。

建物を造ったり

指導に行くのではない

菅野さんは3月末、フィリピンのボホール島にある市役所へ派遣される予定です。そこでの菅野さんの仕事は、入隊のきつかけとなった「ごみ問題」と向き合うこと。友達からは「ごみ収集所を造りに行くの？」と聞かれるそうですが、菅野さんの仕事はあくまで「草の根運動」。近年、フィリピンでもごみの分別が行われるようになってはきているものの、現地の方々の分別意識はまだまだ低く、環境問題は解決していないそうです。菅野さんの仕事はトップダウンではなく、現地の方々のコミュニケーションの中に入り込んで一人一人と会話をしな

がら、ごみを分別した方がよいという考えになってもらい、そうした人を1人でも多く増やすことで、底辺からごみの問題を解決していくことです。2年の派遣終了後のことについて菅野さんは「私で良ければ体験してきたことを誰かに伝えていきたい」と話していました。開発途上の国にあつて、ごみの問題は非常に深刻です。菅野さんの活躍を期待します。

「一日体験入隊」募集中!!

日時：3月26日(土)12:00~17:00
場所：JICA二本松訓練所
会費：500円(訓練所でのランチ代)
申込期限：3月14日(月)
◎問い合わせ・申し込み…
JICA二本松 ☎0243(24)3200
※詳細はJICA二本松HPに公開しています
担当：湯澤

セキスイ製 ポータブルトイレ 無償交換のお知らせ

お問い合わせ 積水化学工業株式会社 ポータブルトイレ回収窓口

【受付時間】9:00~19:00 ※土、日、祝日、年末年始を除く

SEKISUI 0120-011-578(無料) FAX 0120-231-756(無料)
E-mail products_i@sekisui.com

【製造・販売元】 積水ライフテック(株) 所在地 〒105-8450 東京都港区虎ノ門2-3-17

※お客様からご提供いただきました住所、氏名、電話番号などの個人情報は本件の対応以外には使用いたしません

対象製品確認方法

ひじ掛けと背もたれにすき間があります

すき間が約10cmあり

横から見た図

立体図

背もたれ ひじ掛け

すき間

平成27年度全国スポーツ大会等出場選手のみなさん

市と二本松市体育協会では、全国スポーツ大会等に出場される選手・チームの方に激励金を贈呈しています。今年度も世界・全国等の舞台で二本松市の選手・チームが大活躍をしました。市体育協会では、市内の各企業・事業者の方々より激励金の協賛をいただいております。選手の皆さんを地域の力でバックアップしています。

(平成27年4月～平成28年1月までの交付者。敬称略・複数回出場の場合は主な大会のみ)

世界大会

- 2015ソウルIBSAワールドゲームス
陸上競技 佐藤 智美(原七上ノ内)
- 2015アジアカヌースプリント世界選手権大会
鈴木 康大(針道)
- カヌースプリントジュニア・U23世界選手権大会
小久保 南海(郭内)
- 第30回Thai Kings Cup世界選手権大会(セパタクロ)
- 清水 舞夏(智恵子の森)、菅野 瑞穂(太田)

全国大会

- 第70回国民体育大会
水泳競技 遠藤 太陽(成田)
バスケットボール競技 佐藤 京香(蓬田)
ソフトテニス競技 安齋陽菜子(油井)
ソフトボール競技 大内麻里奈(五月町)
カヌー競技 鳴原 健司(戸沢)、斎藤 潤輝(木幡)、
高橋 将也(細野)
- 日本スポーツマスターズ2015
テニス競技 鳴海 英樹(油井)
ソフトボール競技 矢澤 敏徳(市海道)、
佐藤 信治(郭内)、安達 勉(二伊滝)、
原田 新哉(社前)、齋藤みどり(油井)
- 第28回全国健康福祉祭
サッカー競技 菅野 亮二(木幡)、紺野 道雄(戸沢)
ソフトボール競技 菅野 榮治(杉沢)
剣道競技 齋藤二三男(榎戸)
- 第15回全国障害者スポーツ大会
陸上競技 柚井 康広(智恵子の森)
- 平成27年度全国高等学校総合体育大会
陸上競技 鈴木 智晃(大沢)
水泳競技 佐藤 大和(油井)
バスケットボール競技 菅野 友洋(平石高田)
ソフトテニス競技 佐藤 姫尚(若宮)、松田 真央(表)、
片野 理音(金色久保)
- 卓球競技 遊佐 優香(大壇)
弓道競技 菅野 彩花(茂原)
カヌー競技 渋谷 洸(針道)、竹山 郁浩(木幡)、
渡辺 遼平(上長折)、大内知恵美(太田)
- 平成27年度全国高等学校定時制通信制体育大会
ソフトテニス競技 菅野 渉(市海道)
柔道競技 鈴木 直也(金色)
- 平成27年度全国中学校体育大会
陸上競技 菊地 悠太(東新殿)
ソフトテニス競技 二本松第一中学校
- 第46回ジュニアオリンピック陸上競技大会
齋藤 珠理(根崎)、門馬雅孔莉(田沢)
- 第38回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会
安齋 叶空(亀谷)、齋藤 真子(郭内)
- 第39回全日本都市対抗テニス大会
角掛 光洋(郭内)
- 平成27年度
全日本9人制バレーボールクラブカップ女子選手権大会
斎藤 郁恵(塩沢町)、松崎 恵美(油井)
- JOCジュニアオリンピックカップ
第29回全国都道府県対抗中学バレーボール大会
鳴原ひなた(中ノ目)
- 第23回全国ソフトバレー・シルバースフェスティバル
二本松ソフトバレーボールクラブ

- 第46回全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会
郡司 諒(本町)、國分 滉夏(油井)
- 第60回全日本実業団ソフトテニス選手権大会
二本松市役所
- 第32回全日本小学生ソフトテニス選手権大会
守谷 善斗(金色)、遠藤 希来(平石高田)、
保住 弥英(大町)、松本 詩生(油井)
- 第19回全日本シニアソフトテニス選手権大会
佐藤 光一(郭内)
- 第22回全日本クラブソフトテニス選手権大会
二本松ソフトテニスクラブ
- 第14回全国ジュニアソフトテニス大会
二本松ジュニアソフトテニススポーツ少年団、
渡邊 紗英(中森)、佐藤 美桜(安達ヶ原)
- 第34回全日本クラブ卓球選手権大会
今福 豊(金色久保)
- 平成27年度全日本卓球選手権大会(ホープス・カブ・
バンビの部)
保住 昊(金色)、高橋航太郎、安齋 倅、桑原ダティ、
桑原みずき(以上 平石高田)、保住 青哉(赤井沢)、
石井 愛莉(南トロミ)、安齋妃南子(上川崎)
- 2015全国選抜リトルリーグ野球大会
齋藤ルミナ(表)
- 第49回全日本高等学校馬術競技大会
野地 青夏(渋川)
- 第12回全日本一般男子ソフトボール大会
高島 広行(中里)
- 第20回全日本レディースソフトボール大会
高宮 貴子(原七諏訪)、服部 美桜(渋川)、
渡邊 優香(智恵子の森)
- 第67回全日本総合女子ソフトボール選手権大会
鈴木 成実(智恵子の森)
- 第31回若葉カップ全国小学生バドミントン大会
東和キッズバドミントンクラブ
- 第16回全国小学生ABCバドミントン大会
佐藤 日葵、佐久間敦大(以上 太田)
- 第32回全日本シニアバドミントン選手権大会
高橋 清(郭内)
- 第24回全国小学生バドミントン選手権大会
佐藤 聖哉(太田)
- JOCジュニアオリンピック第39回全日本高校ボウリ
ング選手権大会
神永 雅斗(木ノ崎)
- 第48回全日本新人ボウリング選手権大会
朝倉 美季(下川崎)
- 第17回全日本身体障害者野球選手権大会
安齋 恵光(安達ヶ原)
- 2015全日本ジュニア・ユース綱引選手権大会
木幡べんてんジュニア、木幡べんてんKIDS
- 第30回全国選抜ゲートボール大会
二本松チーム、大橋 満枝(太田)
- 第32回全日本世代交流ゲートボール大会
菅野 克裕、菅野 寿和(以上 岳東町)、
菅野 保広(長下)、鈴木 太陽(原七日照田)、
安齋 裕、安齋 剛(以上 上川崎)
- 第12回全日本女子フットサル選手権大会
遠藤 彩香(田沢)、小沢 芽衣(休石)

※2月以降の交付者については、4月号以降に掲載します。

◎問い合わせ…生涯学習課生涯学習・スポーツ係 ☎(55)5156